

# 第49期 事業報告書

平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで



エスケー化研株式会社

# 超低汚染塗料、住環境性向上塗料など新時代の建築

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、有難く厚くお礼申し上げます。このたび、第49期事業報告書をお届けするに際しまして、ご挨拶を申し上げます。

当社は、創業精神である「無から有を」という思想のもと、「快適」「健康」「安心」「安全」「環境」の五つのテーマを柱に、より良い生活文化の創造、住生活環境性の向上に努め、総合建築用仕上材の分野を拡大しながら、鋭意これらのテーマの実現を目指して邁進してまいりました。

また、建築塗材・特殊塗料・リフォーム仕上材・耐火断熱材等のメーカーとして、建築仕上げの技術革新による住環境性の充実、都市景観性の向上、その他膨大な住宅ストックに対する、内外特殊建築仕上材による資産価値と耐用年数の向上等に寄与すべく、種々の新技術及び新製品開発を推し進めてまいりました。

そして今日、更なる社内組織体制の充実とともに海外事業の拡大を図り、オンリーワン・ナンバーワン企業としての一大躍進を目指して、二十一世紀に対応するグローバルな総合的な建築仕上材料並びに化学建材メーカーとして、今後ますますハイレベルの技術開発力で、日本とメガロアジアの建築文化の創造に貢献し、大きく国内外に躍進してまいります。

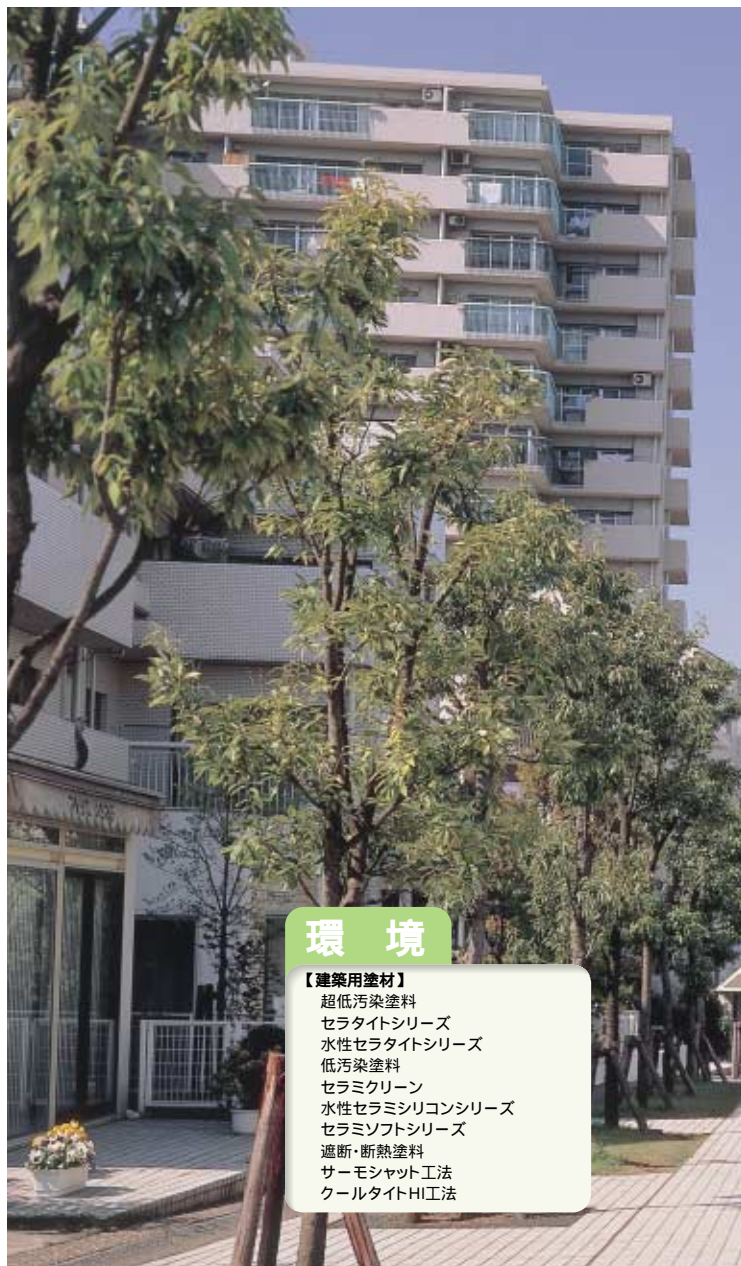
株主の皆様におかれましては、今後とも深いご理解を賜り、なお一層のご支援をお願い申し上げます。

平成17年6月



代表取締役社長

藤井 實



## 環境

### 【建築用塗材】

- 超低汚染塗料
- セラタイトシリーズ
- 水性セラタイトシリーズ
- 低汚染塗料
- セラミクリーン
- 水性セラミシリコンシリーズ
- セラミソフトシリーズ
- 遮断・断熱塗料
- サーモシャット工法
- クールタイトH工法



# 内外装仕上材でリードするSKK



## 快適

### 【建築仕上塗材】

豪華装飾仕上塗材  
サンドエレガンテ  
シート建材  
グラニビエーレ  
(御影石調、砂岩石調、木目調)

## 健康

### 【環境配慮型塗料】

低VOC / シックハウス対応型塗料  
エコフレッシュシリーズ  
サニービルドシリーズ  
調湿型塗材  
ライムキャッスル  
SK調湿ウォール  
抗菌塗料  
エコフレッシュクリーン  
バイオテクト  
サニーテクトシリーズ

## 安全

### 【耐火被覆材】

鉄骨用耐火塗料・耐火シート  
SKタイカコート  
SKタイカシート  
セラミック系耐火被覆材  
セラタイカ2号

### 【断熱材】

準不燃・不燃性高断熱セラミックエコ建材  
セラミライトエコシリーズ

## 企業集団の営業の経過及び成果

当連結会計年度における日本経済は、企業収益の改善により設備投資に緩やかな増加がみられたものの、輸出の弱含み、原油価格及び市況商品の高止まりが続き、依然として不透明感が拭えず予断を許さない状況が続きました。

建築塗料業界におきましても、前年に引き続き公共投資は減少傾向を続けており、住宅建設はまだら模様の状態にあり、業界全体の総需要は低迷状態を脱することなく推移いたしました。

一方では、当社グループが事業展開を行っているアジア経済は、中国では、引き締め政策の影響により景気の減速傾向がみられ、東南アジアの建設分野は、一部を除き新たな需要が拡大しないうえに価格競争も厳しい状況にありました。

このような状況下、当社グループは、水性化、高耐久化、省エネ等の問題に鋭意取り組み、セラミック複合化による超低汚染・超耐久性を有する環境に配慮した製品のラインナップを推進するとともに、遮熱・断熱性塗料、ゼロVOCを実現したエコ塗料等、さまざまな機能性塗料の拡販に努めてまいりました。また、多様化、個性化するニーズに対応するオリジナルの意匠性塗材に新たな機能性を加え、新市場を開拓しています。そして、拡大するリニューアル市場におきましても、高い品質の製品やきめ細かいサービスを提供することにより販売拡大に尽力してまいりました。

この結果、主力の建築仕上塗材分野が伸長し、連結売上高は463億45百万円（前連結会計年度比3.0%増）となりました。

また、利益面におきましては、厳しい競争に伴う販売価格の低下、原材料費や人員増強による人件費の上昇等のマイナス要因がありましたが、高付加価値製品の販売拡大、諸経費の節減や為替差益等により経常利益は、63億54百万円（同6.8%増）、当期純利益は、37億95百万円（同10.7%増）となりました。

## 企業集団が対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、日本経済の景気回復は軟調に推移するものと見られ、米国経済をはじめ原油価格や為替の動向等、内外経済に与える影響を充分注視していく必要があると思われま。

このような状況の下、当社グループといたしましては、創業50周年を契機に、社内組織体制を充実させ、より一段と新市場に対応し、以下の経営施策を継続的に実行することにより安定した経営基盤の拡大に努めてまいります。

国内市場で一層の販売拡大とシェアアップを図るため、事業所の増設と徹底した開発活動により、汎用塗料の受注増大、戸建て住宅やビル、マンションのリニューアル需要及び耐火、断熱を中心とした防災関連製品受注の増加等に注力し、膨大なる建築ストック需要を有する国内市場開拓を促進してまいります。

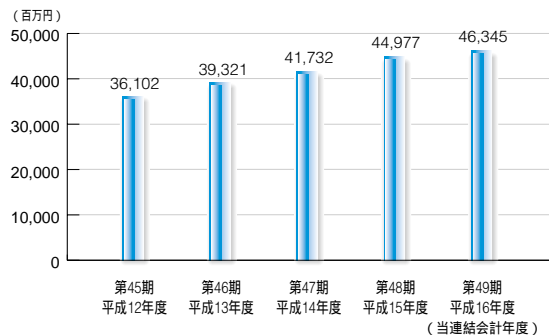
海外市場での販売拡大を図るため、シンガポール、マレーシア、タイ、中国、香港、韓国における当社海外事業所及び在外子会社の販売、製造、技術部門の充実に注力してまいります。特に、中国におきましては、上海工場を生産拠点とし、各地に販売網を築いてまいります。

新技術・新製品開発とコストダウンの促進のため、研究・技術部門を強化することにより、新技術の研究開発を推し進め、市場のニーズを先取りした機能性重視の新製品を開発し、また、製造原価率の低減に取り組んでまいります。

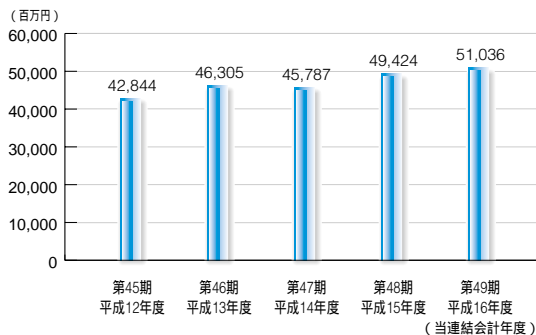
社内外に向けて情報化システムを充実させ、活用することにより、業務の効率化と顧客サービスの向上を進めてまいります。社内では情報の共有化を図るためイントラネットシステムを拡充し、また、生産効率や事務効率を高めるため新生産管理システム及び新経理システムを構築活用いたします。更に、受注拡大を図るため、それぞれ販売店とは、「SKファインネット」にて、設計事務所とは、「SKバーチャルネット」にて、より充実した在庫情報や最新の製品情報等を提供してまいります。

# 企業集団の営業成績及び財産の状況の推移

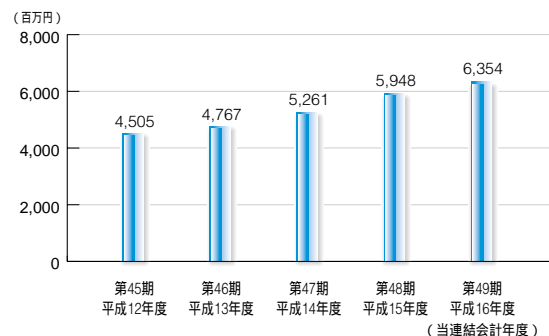
## 売上高



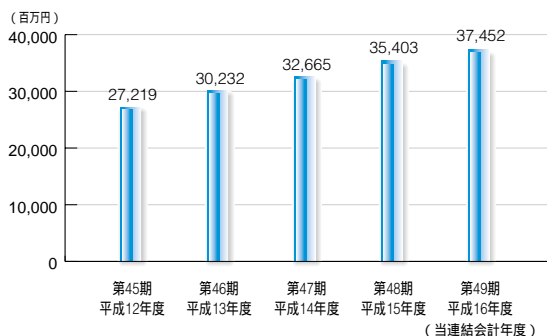
## 総資産



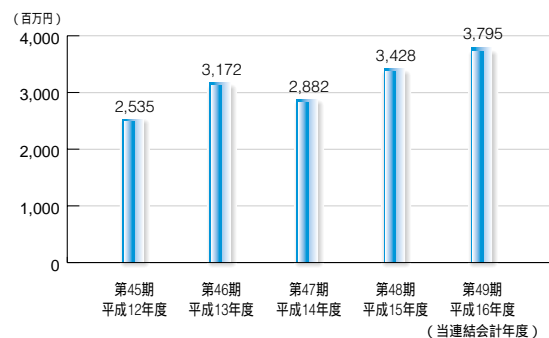
## 経常利益



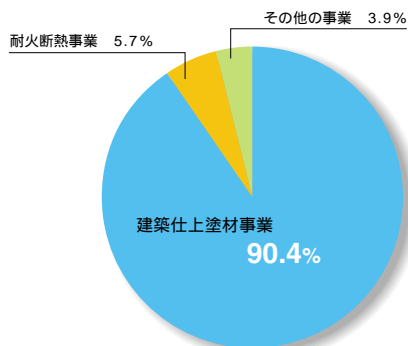
## 純資産



## 当期純利益



## 事業区分別売上高構成比



# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成16年3月31日)	当連結会計年度 (平成17年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	35,472	37,380
現金及び預金	16,566	18,298
受取手形及び売掛金	14,530	14,721
有価証券	201	19
たな卸資産	3,305	3,705
繰延税金資産	675	601
その他	413	261
貸倒引当金	220	226
固定資産	13,951	13,655
有形固定資産	9,736	9,951
建物及び構築物	2,682	2,690
機械装置及び運搬具	831	860
土地	6,042	6,039
建設仮勘定	35	222
その他	144	137
無形固定資産	425	411
投資その他の資産	3,790	3,293
投資有価証券	1,742	1,234
繰延税金資産	479	489
その他	1,714	1,707
貸倒引当金	147	137
<b>資産合計</b>	<b>49,424</b>	<b>51,036</b>

科 目	前連結会計年度 (平成16年3月31日)	当連結会計年度 (平成17年3月31日)
(負債の部)		
流動負債	11,355	11,103
支払手形及び買掛金	3,830	4,204
短期借入金	2,244	2,000
未払法人税等	1,423	1,202
賞与引当金	1,000	979
製品保証引当金	112	90
その他	2,744	2,625
固定負債	2,665	2,481
長期未払金	1,169	956
退職給付引当金	398	383
役員退職慰労引当金	743	746
その他	354	395
<b>負債合計</b>	<b>14,021</b>	<b>13,584</b>
(資本の部)		
資本金	2,662	2,662
資本剰余金	3,137	3,137
利益剰余金	30,077	33,359
株式等評価差額金	42	22
為替換算調整勘定	412	485
自己株式	103	1,243
<b>資本合計</b>	<b>35,403</b>	<b>37,452</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>49,424</b>	<b>51,036</b>

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで	平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで
(経常損益の部)		
営業損益の部		
営業収益		
売上高	44,977	46,345
営業費用		
売上原価	29,755	31,137
販売費及び一般管理費	9,454	9,413
営業利益	5,767	5,795
営業外損益の部		
営業外収益	480	619
受取利息及び配当金	116	66
その他	364	552
営業外費用	299	60
支払利息	10	8
為替差損	190	-
その他	97	51
経常利益	5,948	6,354
税金等調整前当期純利益	5,948	6,354
法人税、住民税及び事業税	2,670	2,480
法人税等調整額	150	78
当期純利益	3,428	3,795

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



# 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前事業年度	当事業年度
	(平成16年3月31日現在)	(平成17年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	32,170	34,315
現金及び預金	15,054	16,464
受取手形	7,472	7,422
売掛金	6,120	6,626
有価証券	201	19
製品及び商品	887	944
原材料	776	1,398
仕掛品	396	479
未成工事支出金	308	98
繰延税金資産	700	589
その他	479	395
貸倒引当金	226	122
固定資産	14,682	14,732
有形固定資産	8,916	9,056
建物	2,104	2,156
構築物	131	131
機械及び装置	562	639
車両運搬具	16	13
工具器具及び備品	117	109
土地	5,949	5,949
建設仮勘定	35	56
無形固定資産	93	85
ソフトウェア	78	70
その他	15	15
投資その他の資産	5,672	5,589
投資有価証券	1,742	1,234
子会社株式	1,859	2,180
繰延税金資産	500	558
差入保証金	574	628
その他	1,092	1,028
貸倒引当金	97	40
<b>資産合計</b>	<b>46,852</b>	<b>49,047</b>

科 目	前事業年度	当事業年度
	(平成16年3月31日現在)	(平成17年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	9,903	10,081
支払手形	784	823
買掛金	2,658	2,918
短期借入金	2,000	2,000
未払金	1,512	1,761
未払費用	241	244
未払法人税等	1,405	1,202
未払消費税等	194	68
賞与引当金	1,000	979
製品保証引当金	76	53
その他	29	29
固定負債	2,665	2,651
長期未払金	1,169	956
預り保証金	354	395
退職給付引当金	398	383
役員退職慰労引当金	743	746
投資損失引当金	-	169
<b>負債合計</b>	<b>12,568</b>	<b>12,732</b>
(資本の部)		
資本金	2,662	2,662
資本剰余金	3,137	3,137
資本準備金	3,137	3,137
利益剰余金	28,546	31,737
利益準備金	455	455
固定資産圧縮積立金	61	57
特別償却準備金	11	9
別途積立金	24,350	27,050
当期末処分利益	3,667	4,165
株式等評価差額金	42	22
自己株式	103	1,243
<b>資本合計</b>	<b>34,284</b>	<b>36,315</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>46,852</b>	<b>49,047</b>

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



# 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前事業年度	当事業年度
	平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで	平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで
(経常損益の部)		
営業損益の部		
営業収益		
売上高	41,219	42,638
営業費用		
売上原価	27,108	28,590
販売費及び一般管理費	8,461	8,388
営業利益	5,649	5,658
営業外損益の部		
営業外収益	464	784
受取利息及び配当金	165	27
為替差益	-	56
貸倒引当金戻入益	-	156
その他	298	543
営業外費用	291	226
支払利息	39	40
為替差損	188	-
投資損失引当金繰入額	-	169
その他	62	16
経常利益	5,822	6,216
税引前当期純利益	5,822	6,216
法人税、住民税及び事業税	2,628	2,445
法人税等調整額	146	66
当期純利益	3,340	3,705
前期繰越利益	327	460
当期末処分利益	3,667	4,165

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 利益処分 (平成17年6月29日)

(単位：円)

科 目	金 額
当期末処分利益	4,165,337,054
任意積立金取崩額	
固定資産圧縮積立金取崩額	4,014,466
特別償却準備金取崩額	2,596,686
計	4,171,948,206
これを次のとおり処分いたします。	
利益処分額	
利益配当金	459,444,810
1株につき30円	
内訳 (普通配当金 20円 特別配当金 10円)	
役員賞与金	46,500,000
(うち監査役賞与金)	(3,000,000)
別途積立金	3,200,000,000
次期繰越利益	466,003,396

## 国内実績



ライオンズマンション大阪タワー

### 水性コンポウレタン他

従来の水性塗料と比較して格段に優れた塗膜性能があり、長期に亘って建物の美観を維持します。



オプテックス(株)

### Skタイカコート

第17回日経ニューオフィス賞受賞。

建築基準法改正により最新の建造物で意匠性を重視する鉄骨の表し部分に採用が増加しています。



Be Free(積水ハウス株式会社)

### ベルアート

戸建住宅には、自由な色彩と落ち着いた土壁調の仕上がりが好評です。



鶴見緑地コーポ

### グラニビエーレ

乾式化を望む時代の要請を受けて開発された自然石調シート建材です。自然石の風合いが壁面を豪華に装います。

## 海外実績



故宮博物館院(中国)

### SKタイカーコート

国家一級文化財建築物である北京故宮の  
全面改修に注目の耐火塗料が使用されています。



UEスクエア(シンガポール)

### エレガンストーン

東南アジアで根強い人気の自然石調装飾仕上塗材。  
建造物をより一層豪華に演出します。



キルムドン集合住宅(韓国)

### ニューグラニエレガン

韓国の集合住宅では、  
多彩模様塗料が人気を博しています。



海韻園(中国)

### バイオフィン他

低臭で環境に優しい高性能の水性塗料が、  
新市場を拓いていきます。

4 5 6 7 8 9

6月

四国化研上海有限公司、  
上海工場がISO9001認証取得



5月

藤井社長が日本建築材料協会会長に就任  
49期経営方針発表会開催

4月

北京の清華大学で日本企業として初めての  
製品説明会実施  
SKKタイランド事務所移転



8月

郡山出張所開設  
仙台営業所新設移転  
名古屋に  
ネオン看板設置



10月

京都営業所新築移転  
ソウル事務所移転



7月

グリーン法(中国環境標識認証)取得  
厚木出張所開設  
中国国際住宅産業展示会出展



10 11 12 1 2 3

3月

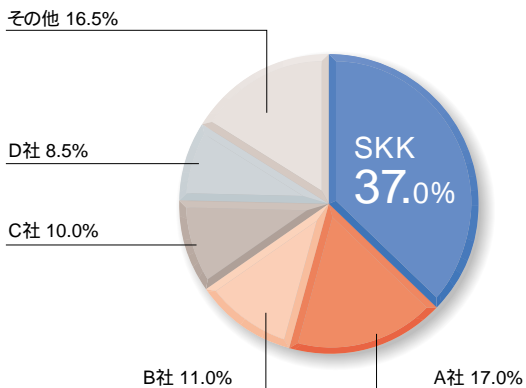
三多摩営業所新築移転



**業界トップシェアを拡大中!!**

建築外装メーカーシェア

Paint & Coating Business Vol.16より引用



12月

松本出張所開設

福岡ショールーム開設

ノンフロン湿式断熱材「セラミライトエコシリーズ」が  
第1回エコプロダクツ大賞国土交通省大臣賞を受賞





# 会社概要 (平成17年3月31日現在)

設 立 昭和33年4月17日

資 本 金 26億6,200万円

従 業 員 数 1,160名 (臨時従業員を除く)

事 業 内 容  
建築仕上塗材事業  
有機無機水系塗材、合成樹脂塗料、無機質系塗材、無機質建材の製造販売及び特殊仕上工事の請負  
耐火断熱事業  
断熱材、耐火被覆材、耐火塗料の製造販売及び耐火断熱工事の請負  
その他の事業  
各種化成品、洗浄剤等の製造販売

## 役 員 (平成17年6月30日現在)

代表取締役社長	藤 井 實	取 締 役	福 岡 透
専務取締役	坂 本 雅 英	取 締 役	伊 藤 義 之
常務取締役	藤 井 実 広	常 勤 監 査 役	金 谷 昱 克
取 締 役	廣 瀬 勝 義	監 査 役	辻 村 倅 太 朗
取 締 役	藤 井 訓 広	監 査 役	森 山 剛 正



本社

## 主要な関係会社

SKK ( S ) PTE.LTD.( シンガポール )  
SKK ( H'K ) CO.,LTD.( 香 港 )  
SIKOKUKAKEN( SHANGHAI )CO.,LTD.( 上 海 )  
SKKAKEN ( M ) SDN.BHD.( マレーシア )  
SKK CHEMICAL ( M ) SDN.BHD.( マレーシア )



SIKOKUKAKEN( SHANGHAI )CO.,LTD.



北京事務所 / 北京分公司



SKK ( H'K ) CO.,LTD.



SKK ( S ) PTE.LTD.



SKKAKEN( M )SDN. BHD.



SIKOKUKAKEN( SHANGHAI )CO.,LTD.( 工場 )



第一技術研究所



第二技術研究所

事 務 所 (平成17年6月30日現在)

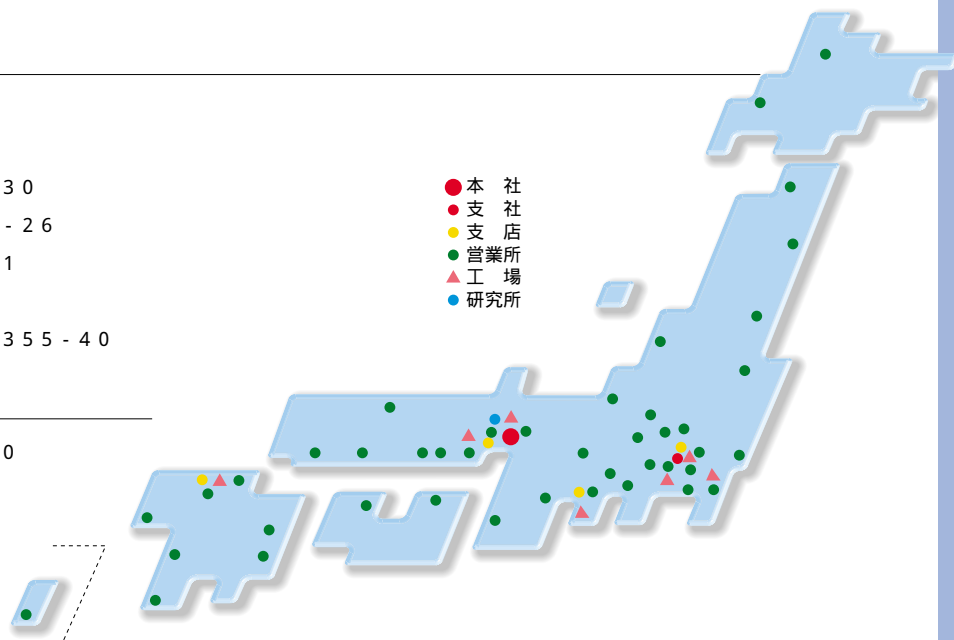
本 社 大阪府茨木市中穂積 3 - 5 - 25  
 東京開発本部 東京都新宿区下落合2 - 3 - 18 S Kビル4F  
 東京支社 東京都新宿区下落合2 - 3 - 18 S Kビル3F

東京支店 東京都新宿区下落合 2 - 3 - 18 S Kビル 3 F  
 名古屋支店 名古屋市中区丸の内 1 - 7 - 21  
 大阪支店 茨木市中穂積 3 - 5 - 31  
 福岡支店 福岡市東区松島 5 - 6 - 16

旭川営業所	旭川市末広七条 3 - 2 - 11 エスディービル	名古屋営業所	名古屋市中区丸の内 1 - 7 - 21
札幌営業所	札幌市東区苗穂町 11 - 2	岐阜営業所	岐阜市宇佐南 2 - 4 - 15
青森駐在所	青森市富田 1 - 11 - 10	三重営業所	津市栗真中山町 38 - 1
盛岡営業所	盛岡市東安庭 1 - 23 - 35	京都営業所	京都市伏見区竹田中島町 51 - 5
仙台営業所	仙台市宮城野区福室字明神西 59 - 1	大阪営業所	茨木市中穂積 3 - 5 - 31
郡山出張所	郡山市桑野 3 - 14 - 6 晴和ビル 1 F	大阪住宅開発営業所	茨木市中穂積 3 - 5 - 31
新潟営業所	新潟市女池 2 - 8 - 14	南大阪営業所	堺市向陵東町 1 - 1 - 10
前橋営業所	前橋市六供町 1200 - 1	神戸営業所	神戸市兵庫区三川口町 1 - 3 - 15 カワキタプラザ 1 F
長野営業所	長野市松岡 2 - 1 - 17	姫路出張所	姫路市飾磨区東堀 41 レジデンスヨコタ 1 F
松本出張所	松本市大字島立 647 - 2	岡山営業所	岡山市新保 877 - 1
水戸営業所	水戸市城南 2 - 12 - 8 水戸共栄火災ビル 2 F	広島営業所	広島市西区商工センター 8 - 4 - 45
宇都宮営業所	宇都宮市今泉町 1598	山陰駐在所	松江市学園南 2 - 20 - 6
千葉営業所	千葉市稲毛区小深町 122 - 1	山口出張所	山口市宮島町 5 - 3
埼玉営業所	さいたま市見沼区大和田町 1 - 605 - 1	高松営業所	高松市太田下町 2585 - 3
東京営業所	東京都新宿区下落合 2 - 3 - 18 S Kビル 3 F	松山出張所	松山市余戸中 3 - 10 - 41
東京住宅開発営業所	東京都新宿区下落合 2 - 3 - 18 S Kビル 4 F	北九州営業所	北九州市八幡西区陣原 2 - 11 - 11
城東営業所	東京都江戸川区東葛西 5 - 57 - 6	福岡営業所	福岡市東区松島 5 - 6 - 16
三多摩営業所	東京都東大和市桜が丘 2 - 53 - 3	大分出張所	大分市三佐 5 - 3 - 26
横浜営業所	横浜市西区楠町 14 - 5 タイムズビル 4 F	長崎営業所	西彼杵郡長与町吉無田郷 2035 - 6
厚木出張所	厚木市栄町 2 - 5 - 3 ビューロー 88 1 F	熊本営業所	熊本市健軍 1 - 16 - 14
静岡営業所	静岡市駿河区中原 530 - 1	鹿児島営業所	鹿児島市東開町 4 - 7
三河営業所	岡崎市鴨田町字向山 86	宮崎駐在所	宮崎市宮崎駅東 3 - 2 - 5
北陸営業所	金沢市鞍月 3 - 34	沖縄営業所	那覇市安謝 1 - 1 - 36

大 阪 工 場 大阪府茨木市南清水町 4 - 5  
 神 奈 川 工 場 神奈川県座間市広野台 2 - 3 - 3 0  
 九 州 工 場 福岡県嘉穂郡桂川町吉隈 4 2 9 - 2 6  
 大 利 根 工 場 茨城県水海道市菅生町 1 9 1 - 1  
 名 古 屋 工 場 愛知県半田市潮干町 1 - 2  
 兵 庫 工 場 兵庫県加東郡滝野町河高字黒石 3 5 5 - 4 0  
 埼 玉 工 場 埼玉県加須市南篠崎 1 - 6

第一技術研究所 大阪府茨木市清水 1 - 2 5 - 1 0  
 第二技術研究所 大阪府茨木市南清水 4 - 1



大利根工場



神奈川工場



大阪工場



九州工場



埼玉工場



名古屋工場



兵庫工場



## 株主メモ

決算期日	3月31日
定時株主総会	6月
基準日	3月31日
名義書換代理人	その他必要ある場合、あらかじめ公告する一定の日 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社証券代行部
同 取 次 所	三菱信託銀行株式会社全国各支店
連 絡 先	東京都豊島区西池袋1丁目7番7号(〒171-8508) 三菱信託銀行株式会社証券代行部 電話 0120-707-696(フリーダイヤル)
1単元の株式数	1,000株
公告掲載紙	日本経済新聞

<http://www.sk-kaken.co.jp/>